



議会だより

第31号

木津川市議会



| | |
|-----------------|------|
| 本会議 | 2~4 |
| 議員定数22人を可決 | |
| 請願・意見書 | 5 |
| 採決結果 | 6 |
| 補正予算特別委員会 | 7 |
| 常任委員会 | 8~10 |
| クリーンセンター建設特別委員会 | 11 |

| | |
|-----------------|--------------|
| 議員定数特別委員会 | 12 |
| 市民アンケート集計結果 | 13 |
| 3月定例会予定表 | 13 |
| 20人が一般質問 | 14~23 |
| 組合議会報告 | 24 |
| 市民と議会のつどい報告 | 25 |
| わたしの意見 | 26 |

社会に貢献を誓う
(26年度成人式)

議員定数22人に

12月定例会は、11月28日から12月18日までの21日間の会期で開催した。
議案21件・同意2件・承認1件・請願2件・議員発議2件を審議し、請願1件を除き、同意・認定・可決・採択した。

議員定数削減で 活発な議論

9月議会に議員提案された議員定数を24人から22人にする議案を、継続審査を経て審議した。（委員会の報告は、12ページを参照）

委員長報告の後、合意形成を目指し、本会議での初の自由討議を行った。

自由討議の主な意見

- なぜ今の時期なのか。
- 議員自らが身を切る改革が必要。
- 住民アンケートの結果を尊重する。
- 若者が選挙に出られるよう報酬も見直すべき。
- 議員の質を高めること

反対討論

- 投票率が下がった。身近に議員がいなくなつたためだ。人口が増えている市なのに、議員数を削減

賛成多数で可決
(賛成18人・反対5人)

- 行財政改革の観点。
- むやみやたらの削減は赞成ではないが、7万人で24人は多い。
- 近隣を参考に削減可能。
- 削減をもつと続けるべきだ。

議員2人が減れば二元代表制の効果が失われる。人口が類似した他市のまねをするのは市議会の地方分権、地域主権の考え方の喪失である。

深山 國男

賛成討論

- 合併後、議員数は半減した。市民から遠い存在になつたことで投票率も低下した。減らすべきでない。
- 議員定数を長く議論するより、住民福祉の向上に向けた議論が重要。

しかし、アンケートは80%が賛成。これを真摯に受けて、住民の負託に応えていくべきである。

高味 孝之

が使命である。するには納得できない。

曾我千代子

- 22人の根拠が説明されていない。

自由討議とは

Q 自由討議とは。

A 議会基本条例で「議会は討議の場であり、議員間での議論を尽くして合意形成に努めること」と位置づけています。

Q 本会議での自由討議は。

A 議員から議長に事前に申し出をして、委員長報告、質疑の後に行います。

Q どこで行うの。

A 当分の間、全員協議会室で行います。



七つ道具

12月定例会

4月の統一選挙より

議員の期末手当 を改定

〈反対の立場〉

26年8月7日に人事院から国家公務員給与の改定勧告があった。市も同様に期末手当を改定するもの。

自由討議を行い、賛成反対の立場から意見を出し、合意を目指した。

自由討議の主な意見

〈賛成の立場〉

- 物価が上昇しているので人勧に沿うべき。
- 公務員の給与が民間企業に反映される。当然上げるべき。
- 議員活動をするためにも上げる必要がある。
- 市は人勧に準拠しているので賛成。議員は市民のためになることを議論するべき。

賛成15人・反対8人

特別職の期末手当を改定

〈反対の立場〉

- 議員の期末手当は議員自らが判断すべき。
- 一般職員を対象とした人勧を、議員の期末手当に運用するものではない。

市特別職で常勤のものの期末手当を、昨年度より0・15月分引き上げるもの。

〈反対討論〉

- 議員定数2人削減の中、期末手当を改定するはどうか。民間給与はまだ上がっていない。
- 議員定数削減は賛成の立場だが、議員の期末手当アップは市民への裏切りだ。

公務員より民間会社の給与が多いとの理由で公務員の給与を上げて格差是正を行うのは、本末転倒。民間会社の方が少ない。

〈反対討論〉

- この改正案には本来賛成。しかし、議員定数を減らす提案があり、市民から政治、政治家に対して強い批判があるときに改正するべきでない。

酒井 弘一

賛成19人・反対4人

衆議院選挙費用を承認

にする。



選舉に必要な

Q 期日前投票の宣誓書はHPからダウンロード

Q 選挙公報の配布はどうにするのか。
A 前回同様、新聞折り込みで行う。依頼があれば直接郵送も行う。

Q 選挙公報の配布はどうにするのか。
A 前回同様、新聞折り込みで行う。依頼があれば直接郵送も行う。

Q 期日前投票は3カ所のどこでも投票可能か。
A 今回から、どの投票所でも投票ができるよう

人事院勧告を受け職員給与の改定

市は国に準拠しているため、数字は持っていない。

賛成多数で可決
(賛成20人・反対3人)

民間給与との格差是正を実施するため、職員給与の改正を行うもの。具体的には期末手当を昨年度より0・15月分引き上げる。

通勤手当は、距離に応じて100円から7100円までの幅で引き上げる。

Q 府人事委員会勧告は、もつときめ細かく利便性の高い内容になつていて、検討経過の説明を。

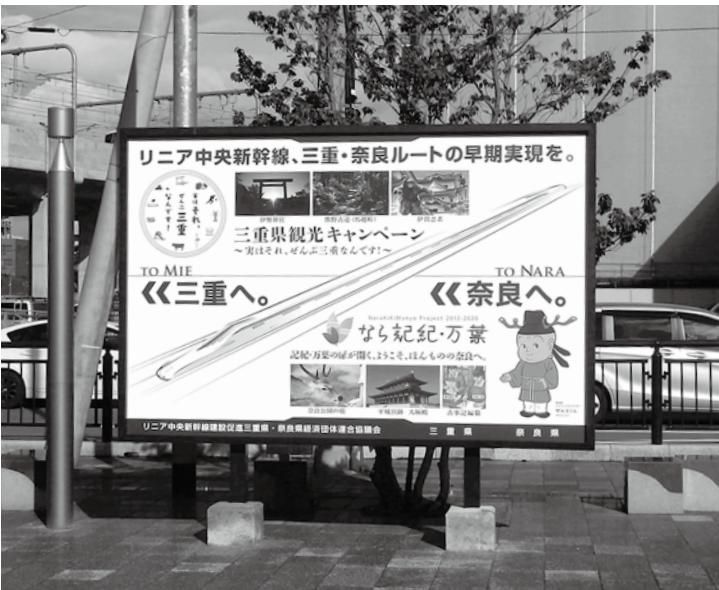
A 府の人勧ではなく、國の人勧準拠という形で進めている。

Q 民間給与と市職員の給与の平均は、どれくらいと認識しているのか。

A 国の人勧では、従業員50人以上の企業の給与を参考にしている。

吉元 善宏

賛成討論



リニア中央新幹線早期実現

Q 高度成長時代の発想である。
総事業費と分担は、単独ペイしない。コンクリートから人への認識は。

国の人バッカアップなしでできない。しわ寄せが出てこないのか。

賛成多数で可決
(賛成18人・反対5人)

Q 市職員給与は、府内で何番目に高いのか。
A 府内順位は各年代構成が異なるため、比較できない。国家公務員給与100に対し、市98・9である。

反対討論

新たに国及び他の地方公共団体等の派遣にかかる費用等を設ける。

増税した血税の配分の仕方が違う。国・地方が身を切つてこそ、実のある改革ができる。

市民が景気の回復を実感してからでも遅くない。

高味 孝之

提出者
尾崎 輝雄・中野 重高
西岡 政治・長岡 一夫
高味 孝之・兎本 尚之
島野 均・谷川 光男

リニア中央新幹線全線開業の早期実現を求める

Q 國交省の交通政策審議会において、大阪までの全線開業時期を57年としている。経済社会に活力を与える大阪開業をできる限り早く実現させることが重要である。

今後、経済社会情勢等を勘案し早期整備・開業を検討すべき。

反対討論
今後の人口減少社会では「ペイしない事業」。地震大国の日本の地下に安全ではなく、エネルギー浪費のリニアは省エネ社会の流れに逆行で反対。

西山幸千子

23年5月26日に「中央新幹線の整備計画」が決定された。主要な経過地として名古屋市付近、奈良市付近が決定されている。

A JR東海がルートを自由に決定したいので事業費を全て出すと理解している。

意見書

請

ゆきとどいた教育
条件と子育て環境
を求める

賛成討論

紹介議員
呉羽 真弓・西岡 政治
七条 孝之

反対討論
支所別館と社会教育施設を比較するのは間違い。
以前より安い。自治会などは減免がある。當利益の使用を考えると、下げるのは市に不利益。

請願者
木津川市いきいき子育てネットワーク
代表 森岡 由美

保護者アンケートのトップが経済的負担軽減である。教育費の軽減は子育て世帯の切実な願い。

教育環境の充実を願う3850人の思いを尊重。

呉羽 真弓

時間あたり1000円)

を他と均衡をとり、減額を求める。

倉 克伊

紹介議員
片岡 廣・呉羽 真弓
西山幸千子・炭本 範子
曾我千代子

項目別採決の動議が出され、項目ごとに採決を行った。

時間を求める。

社会教育施設の利用料、減免基準、さらに冷暖房費で公平性が損なわれている。那是正を願う市民の請願、市民の政策提言を最大限尊重すべき。

酒井 弘一

請願項目
①教育費の保護者負担の軽減を

全項目賛成多数で採択
(議員ごとの賛否は、6
ページを参照)

Q 9月議会で可決した使用料を「議決の重み」と言い、請願を否定するような発言が委員会の中でなかつたのか。

A あつた。

②冷房設備の設置を議会として市に働きかけを
③支援の必要な子どもたちへの教育環境の改善を
④気持ちよく使えるようトイレの改修を

山城支所別館の使用料の見直しを求める

賛成少数で否決
(賛成9人・反対13人・
退席1人)

Q 地元や自治会で使用する場合、減免制度があり負担がないからという意見は出ていたか。

A 出ていたが、減免制度とは違い、金額の公平性が主目的の請願であると説明がされた。

請願者
大山 順子・大西 徳男



3月1日オープンの山城支所別館

願

採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載
賛成 = ○ 反対 = × 退席 = △ 議長は採決に加わらない

| 議員名 | 会派名 | 議案名(第4回定例会) | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|------|--|--|--|---------------------------|-------------------------------------|------------------|--------------------------------|------------------|------------------|-----|------------------|----------------------|---|
| | | 木津川市の子どもたちのために、ゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める請願書 | | | | | | | | | | | | |
| リニア中央新幹線の全線開業の早期実現を求める意見書 | | | | | | | | | | | | 議員の定数を定める条例の一部改正 | 山城支所別館使用料の見直しを求める請願書 | |
| | | 子どもたちが、気持ちよく使えるようトイレの改修をしてください。 | 子どもを取り巻く環境は、厳しくなっています。特別な支援の必要な子どもたちをはじめ、すべての子どもたちが豊かで充実した教育を受けられるように、市独自でも教職員の増員や教育環境の更なる改善をすすめてください。 | これまで2度、議会で採択されている「小・中学校の普通教室・特別教室への冷房設備の設置」のための予算化をするよう、議会として木津川市に働きかけてください。 | 教育費の保護者負担を軽減する措置を取ってください。 | 教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正 | 合併算定賛進減対策基金条例の制定 | 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正 | 議員報酬等に関する条例の一部改正 | 職員の給与に関する条例の一部改正 | さくら | さくら会 | さくら会 | |
| 高岡 伸行 | さくら | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ |
| 山本 和延 | さくら | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ |
| 伊藤紀味枝 | さくら | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ |
| 倉 克伊 | さくら | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ |
| 吉元 善宏 | さくら | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ |
| 尾崎 輝雄 | さくら | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ |
| 河口 靖子 | 民 主 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 炭本 範子 | 民 主 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 七条 孝之 | 民 主 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 西岡 政治 | 民 主 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 中野 重高 | 民 主 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 兎本 尚之 | きづがわ | × | × | × | × | × | ○ | ○ | × | × | ○ | × | ○ | ○ |
| 長岡 一夫 | きづがわ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ |
| 高味 孝之 | きづがわ | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 島野 均 | 公 明 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ |
| 柴田はすみ | 公 明 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ |
| 酒井 弘一 | 共 産 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 西山幸千子 | 共 産 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 吳羽 真弓 | 無会派 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 曾我千代子 | 無会派 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × |
| 深山 國男 | 無会派 | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | × |
| 谷川 光男 | 無会派 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 片岡 廣 | 無会派 | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ |
| 西岡 努 | 議 長 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

さくら=さくら会 民主=民主改革クラブ きづがわ=きづがわ未来クラブ
公明=公明党 共産=日本共産党木津川市議員団 無会派=会派に属さない議員

恭仁小・棚倉小改築を急ぐ

補正予算特別委員会

12月9日に委員会を開会。一般会計予算に6億5048万円を増額し、277億5345万円とするもの。全員賛成で可決。

主な質疑

恭仁小・棚倉小改築の予算増額

財調基金から分離する。
目的がはつきりする。

消防詰所の下水道接続

Q 今、補正の理由は。
A 道路に面していない詰所は問題。

Q 管理台帳に間違いがあり、実施する。

Q 他と併用していたり、老朽化の問題、入口の問題も含め、見直し計画が必要と認識。

A なでしこコミセンも未接続だ。

Q 新しくつくる意味、効果、影響は。

A 特定目的基金として

合併算定替基金

Q 50年以上の建物であり、山城支所別館の供用開始後、地元の意向も聞いて、閉鎖も含め検討。

コミバスの減額

Q 大幅な減額の理由は。
A 業者との価格交渉の結果など。

障害児通所サービス費用の増加

Q 4289万円の増額は利用者数の増加か。事業者数はどうか。

A 人数は14人増えだが、利用率の増加が大きな要因。市内7、市外16事業所。

加茂支所3階の設計料

Q 設計の内容は。この場所での意味は。関係者の意見を取り入れたか。

A 事務所から福祉施設への用途変更に伴う設計。交通の便が良い。今後、関係者と協議する。



改築が待たれる棚倉小学校

農産物を使った木津川市フェア

東京駅八重洲南口のレストランで市農産物を食

材に使用する。
A 商工課との連携は。観光東京メトロガイドに

木津給食センター

Q 経年劣化や食数増加に対応とあるが。
A 来年度300食ほど増加予定。食かん90個など器具の更新を行う。

| | |
|------|------------------------------|
| 委員長 | 西山幸千子 |
| 副委員長 | 吉元善宏 |
| 委員 | 山本和延 炭本範子 兎本尚之 吳羽真弓 |
| 片岡重高 | 島野尾崎 中野輝雄 廣均 |

補正予算の主な事業

| | |
|------------------|----------|
| ・合併算定替えの対策基金 | 4億537万円 |
| ・不妊・不育治療 | 190万円 |
| ・恭仁小学校の耐震改修（3カ年） | 3億7545万円 |
| ・棚倉小学校の改築事業（2カ年） | 9億2310万円 |

常任委員会のつとめ

合併算定替対策 基金を創設

総務文教委員会

12月3日に委員会を開会し、議案8件、請願2件、報告4件を審査した。

全議案可決

請願1件一部採択・請願1件不採択

議員報酬等の条例改正

Q 赴任の希望を募る上で条件等はあるのか。
A 人選は議決後に具体的に検討する。

Q 議員の期末手当の改正是に裏付けがあるのか。
A 期末手当は人事院勧告に基づき改正してきた。

全員賛成で可決

ゆきどどいた教育条件と子育て環境を求める請願書

Q トイレの改修について行政側は手を付けていないと判断しているのか。
A 使えないトイレがあるのが現状だ。



どの学校にも洋式トイレを

Q 基金を新たに制定する意味は。

A 交付税の合併算定替え対策を明確にするため。期間は10年で、激変緩和を目的とする。

合併算定替対策 基金条例の制定

策に取り組む行財政改革で生み出していくたい。

反対討論
自由討議を行った。

定数削減の中、増額分を受け取ることは問題である。

賛成多数で可決

Q トイレの改修について行政側は手を付けていないと判断しているのか。
A 使えないトイレがあるのが現状だ。

職員等の旅費の 条例改正

賛成討論

子どもたちの健康と教育を受ける権利を守るために全項目採択すべき。

山城支所別館使用料の見直しを求める請願書

Q 積立目標額が12億円で、基金の充当見込額は15億円程度である。差額の3億円は。

A 国へ要望している合併自治体に対する支援の充実や、合併算定替え対

4項目の内「トイレの改修」を賛成多数で採択他の3項目は賛成少数で不採択

関係部課長の出席のもと、紹介議員から説明を受けた。

Q 請願が採択された場合の修正案の提出はどう考えているのか。

A まず委員会で採択していただきたい。採択された上は、行政に動いてもらいたい。

大ホール使用料1時間当たり千円を他の同規模施設と比較して減額すること。

賛成少数で不採択

出産育児一時金を増額

厚生委員会

12月2日に委員会を開会し、議案5件、報告2件を審査した。

全議案可決

収入は、交付金の確定や前年度繰越金増による。

Q データヘルス事業900万円の内容は。

A 医療費データを分析し、翌年度以降の保健事務に役立てる。業者委託だけでなく、関係課と連携し職員も関わっていく。

Q 後発医薬品の差額通知の効果は出ているのか。

A 8月より通知を始めた。2月に実績が出るのでは現在では分からぬ。

全員賛成で可決

診受診率は。

A 健診が2100人、人間ドックが320人であつたため。25年度受診率は29・7%であった。

全員賛成で可決

国保条例の改正

Q 出産育児一時金の改正内容は。

A 総額42万円に変化はない。

産科医療補償1万6千円に減額された。そのため、現行の39万円を40万4千円に増額する。

国保会計の補正

Q 出産育児一時金の改正内容は。
A 総額73億7千万円とするもの。

Q 予備費を1億円にした理由は。
A インフルエンザ等、冬場の医療費の増加を見込み計上した。

Q 健康診査事業費の1千万円増額の理由は。健

木津老人福祉センターの指定管理

Q 選定の経過は。公募

A 公募はしていない。選定委員会を設置し、総合的に判断した結果ではしたのか。

Q 27年1月から適用されるが、予算措置は不要か。
A 当初予算内で対応できる予定。

全員賛成で可決



元気に育って

Q 今議会での提案の理由は。指定管理料は今までと同額か。
A 早い時期での議決である。

全員賛成で可決

後期高齢者医療会計の補正

全員賛成で可決

診受診率は。

A 健診が2100人、人間ドックが320人であつたため。25年度受診率は29・7%であった。

全員賛成で可決

データヘルス事業とは

国民健康保険被保険者のレセプトデータと特定健診結果データを用いて、被保険者の疾病状況や疾病課題等を分析し、国保医療費の適正化を推進する。

敷地造成の進捗は60%

クリーンセンター建設特別委員会

閉会中の10月28日、委員会を開会。プロポーザルの参加辞退を受け、プロポーザル中止の報告と今後の対応策についての説明を受けた。12月8日、委員会を開会。クリーンセンター造成工事の出来高や今後の予定の説明を受け質疑した。

10月28日の 主な質疑

Q 次のプロポーザルでは今回のプラントメーカーは外すのか。
A 次回はP点が1300点以上とする方針である。結果として対象となる。

Q 参加が1者であつたことは、選考委員会で問題にならなかつたのか。
A 他市での発注状況をみても特異なケースではない。

A 今後精算するので金額を確定できない。大規

Q 敷地造成工事の設計変更に伴う工事費の増減について、仮設費増を当初から見込むべきではなかつたのか。
A 実際の施工協議を進めることで生じたものであり、やむを得ない内容と考える。

Q 敷地造成工事に関する設計変更が生じる見込みであれば、金額について説明を。

Q 施設整備の工期が6

12月8日の 主な質疑

模な土木工事だから多少の契約額の変更は生じると考えている。

Q 残土処分のダンプに関する、住民からの苦情等はないか。
A 苦情は3件。延べ7千台を超える台数。交通マナーの順守を要請する。

Q 府道が片側通行になるとのことであるが、いつごろか。

A 1月から2月ごろに府道部分に雨水管を埋設する関係上、片側通行が生じる。

Q プラントメーカーの選定について今回は丈夫か。

A 早期建設、早期稼働を目指し、できる限りの努力、取り組みをする。

Q 前回のプロポーザルはHPに公開されたが、今回は公表されていない。公表度合いが違う。

A 前回は公募のため掲示する必要があった。今回は対象となるプラントメーカーへの通知のため公開していない。

力月程度遅れるとのことだが、稼働時期に変更はないか。
A 早期建設、早期稼働の方針は変わらない。



順調に進む造成工事

ワード

P点

建設業法に基づき、公工事の入札に参加する建設業者の経営規模、経営状況、技術力等の客観事項を点数化した値

議員定数22人に決定

議員定數特別委員會

9月26日「議員の定数

を定める条例の一部改正について」を付託され、閉会中に継続して審査を行った。

閉会中の委員会審査

10月8日

A 23年以降、行革の観点で研修を実施してきた
Q 22人とする根拠を確認したい。
結果。

より審査を深めるため
公聴会の開催について議論した。

公述人の数は賛成・反対それぞれ3人とし、公募の締切日、市民アンケート実施を併せて決定。

議員定数に関するアンケート実施について、無作為抽出とし、重複を避けるために郵送と決定。

○多様な地域や人口増があり、定数増が必要。
地域の実態を調べて課題として上げるには24人より増という考えだ。

○減で質が向上、活性化するという考えは違う。行政に対する抑止力が低下する。人口増の中で減らすべきでない。

反対公述人の意見
森本 茂
森本 明夫
小森 輝雄
天野 輝雄
(敬称略)

公述人6人から、反対賛成交互の意見をいただいた。

公述人を募集した結果、くじにより賛成3人、反対3人を選出。公述、質疑は20分以内と決定。

11月6日

A 議会改革が必要。行
革にならない。

Q 委員から質疑を行つた。
2人減で4年間4千
万円の削減を行革と考
えるか。

うに、定数が多ければ民意が拾えるというものではない。

○減らしても、より多くの市民の意見を聞くよ

近藤 孝次
福澤 修一
黒田 良雄

賛成公述人の意見

公述人の皆様には貴重なご意見ありがとうございました。

賛成多數で可決
(賛成8人・反対3人) アンケート結果を重要視せざるを得ない。

反対討論
木津川市議会では22人が最適だということに対する説明がない。

討論 反対・賛成の討論をそ
れぞれ3人が行う。

A 改めて22人の根拠は
に質疑を行う。
自治体の人口、合併
の状況を検討の結果。

アンケートの結果をもと



11月13日 公聴会を開催

委員長 委員長
副委員長 副委員長
高味 孝之
河口 岩野
靖子 均
酒井 弘二
倉 克伊
島野 均

議員定数に関するアンケート結果

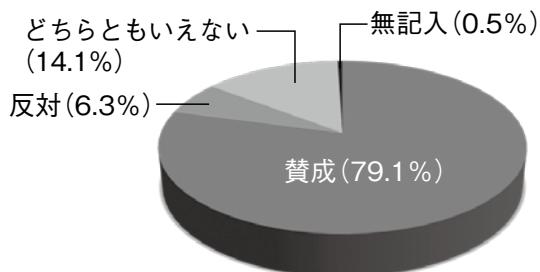
議員定数を24人から22人に2人削減することについて、2,000人の方を対象にアンケートを送付させていただきました。結果を報告します。

- 調査対象 市在住の満20歳以上の男女
- 対象者数 2,000人(男性1,000人、女性1,000人)
- 対象者の抽出 市住民基本台帳から無作為抽出
- 調査方法 郵送による
- 実施期間 平成26年10月27日(月)～平成26年11月10日(月)
- 回答者の男女別人数／男性407人、女性414人、無記入7件 計828人(回答率41.4%)

問 議員定数を24人から22人に2人削減することについて

| 賛 成 | 反 対 | どちらともいえない | 無記入 | 合 計 |
|-------|------|-----------|-----|-------|
| 655 人 | 52 人 | 117 人 | 4 人 | 828 人 |

定数を24人から22人に削減することについて



〈主なご意見〉

- 人口5～10万人未満の全国の市平均22.7人(H23調査)となっている。木津川市は7.3万人で多すぎる。
- 2人減でもまだ多い。さらなる定数の見直しを。
- 市の人口は城山台の開発でまだ増加が期待される。議員数を減らしては、住民の意見が反映されない。報酬額を減らして人数を減らさない方向でやってほしい。

アンケートにご協力をいただいた皆さん
ありがとうございました。

平成27年 第1回(3月)定例会予定

| 月 | 日 | 曜日 | 会議・委員会 |
|----|-----|----|---------------------------|
| 2月 | 13日 | 金 | 議会運営委員会 (議会招集告示) |
| | 20日 | 金 | 本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等 |
| | 23日 | 月 | 本会議 (予備日) |
| | 24日 | 火 | 総務文教常任委員会 |
| | 25日 | 水 | 厚生常任委員会 |
| | 26日 | 木 | 産業建設常任委員会 |
| 3月 | 2日 | 月 | クリーンセンター建設特別委員会 |
| | 3日 | 火 | 補正予算特別委員会 |
| | 5日 | 木 | 本会議 一般質問 |
| | 6日 | 金 | 本会議 一般質問 |
| | 9日 | 月 | 本会議 一般質問 |
| | 10日 | 火 | 本会議 一般質問 |
| | 11日 | 水 | 予算特別委員会 |
| | 12日 | 木 | 予算特別委員会 |
| | 16日 | 月 | 予算特別委員会 |
| | 17日 | 火 | 議会運営委員会 |
| | 18日 | 水 | 本会議(閉会) 議案採決等 |
| | 20日 | 金 | 本会議 (予備日) |

- 日程については、変更となる場合があります。
- 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- 本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- 次回議会日程の他、今までの本会議の模様や会議録について、市のホームページ(市議会)から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

一層の行政改革に取り組むべき

合併遅減対策基金を創設する



テレビの設置が欠かせない避難所

Q 市も今後人口の増加が緩やかになると思う。ますます少子高齢、人口減少が表面化すると考え一層の行革が必要。

① 民生費の増加理由は扶助費の増加理由は、交付税の合併算定替えに向けた取り組みは。

A 総務部長① 障害福祉

サービス費や、生活保護費、介護保険費、保育所運営費など対象者の増加、

障害児通所支援サービスの制度改正や新児童手当の制度拡充等。(2)制度の改正と利用者の増加のため。(3)全事業の洗い出し調査を進め、合併算定替遅減対策基金の創

設。

Q 庁舎周辺の土地利用は

市道335号が整備され、庁舎周辺の土地利用に向けて考える時

が来た。

(1) 庁舎南側住居の移転は。(2)木津簡易裁判所の移転計画は。(3)関西アーバン銀行の移転計



さくら会 尾崎 輝雄

画は。(4)庁舎北別館に隣接している前木津町商工会館の利用計画は。

A 総務部長・建設部長

(1)了解いただき具体的な事務を進めている。

(2)庁舎周辺は市の顔。裁判所の移転は考えない。

(3)現時点移転計画はなし。

(4)他目的での利用計画はない。

Q 災害時の避難所にテレビの設置を

情報提供は必要。今後、検討する



さくら会 高岡 伸行

Q 避難所における災害情報の収集は万全か。

A 総務部理事 各避難所には災害情報伝達用のテレビ等の整備はできていない。

Q 避難生活を想定するところにテレビやラジオによる情報収集・提供が必要では。

A 総務部理事 そのよう

うな配慮も必要。

Q 避難所における災害情報の収集は万全か。

A 総務部理事 各避難所には災害情報伝達用のテレビ等の整備はできていない。

Q 高齢者や障がい者等への個室の確保も必要では。

A 総務部理事 そのよ

うな配慮も必要。

Q 避難生活を想定するところにテレビやラジオによる情報収集・提供が必要では。

A 総務部理事 そのよう

うな配慮も必要。

Q 避難生活を想定するところにテレビやラジオによる情報収集・提供が必要では。

A 総務部理事 そのよう

うな配慮も必要。

歩きスマホ規制条例を



さくら会 高岡 伸行

A 総務部長 条例化の予定はなく、交通安全対策協議会と連携し啓発活動を実施する。

Q とっさの対応が取りにくい高齢者や子ども連れ、妊婦の方々にとっては携帯電話を操作しながら走る自転車は凶器。操作をしてはいけないと世論を形成すべき。条例等で規制する考えは。

A 教育長 正しい指導を徹底する。

Q 条例をもとに啓発を進めるべきでは。

A 市長 徹底した啓発は必要。条例制定は検討する。

Q とっさの対応が取りにくい高齢者や子ども連れ、妊婦の方々にとっては携帯電話を操作しながら走る自転車は凶器。操作をしてはいけないと世論を形成すべき。条例等で規制する考えは。



前木津町商工会館の利用計画は

Q (1) 12月7日に防災訓練を実施。①各箇所の参加者数は。②避難訓練の成果と反省点は。③今後の計画は。④内水ハザードマップの進捗は。

(2) ボランティアの活動支援体制の整備における①

A 総務部理事 (1) 木津山城211人。総数467人。(2) 判断基準が異なる、一層の啓発が必要。

Q (1) 区画数は。②駐車場数は。③タイムスケジュールは。④使用料

自主防災組織の活性化に努める



さくら会
伊藤味枝

災害に強いまちづくりを



行政の第一義は住民の生命と財産を守ること

Q 全国5割の自治体で、べきである。
子どもを産む世代が、そんな中、地方創生法半減する試算が示された。が本格始動するが、市域力の強化・担い手となる人材確保など「まちおかし」を重要課題と位置づけ対策を進める。わが市も人口増にあぐらをかくことなく、対応を急ぐ

A 市長公室長 国が示す方針を見極めながら取り組む。市の色彩を出した計画をまとめていく。

Q 25年10月に「止まれ」の標示をしたが、庁舎周辺の事故は減ったのか。

A 建設部長 溝ぶたを細めのグレーチングに変えていく。水はねの原因の市道のわだちななどは、維持修繕の中取り組む。

まち・ひと・しじと創生法を活用

住み続けたいまちづくりの事業に



きづがわ未来クラブ
高味 孝之



ボランティアの活動支援体制の整備を

農地中間管理機構の活用は

意欲のある扱い手に



史跡高麗寺等のメニュー化を



さくら会
山本 和延

Q 人・農地プラン（府）の京力農場プランの進捗状況は。

A 建設部長 これまでに6経営体10人の新規就農者を支援・確保できましたが、26年度より要件が厳しくなり支援・確保が難しい。

Q 京力農場プランの作成主体は。

A 建設部長 経て、市が策定・決定する。

Q 農地中間管理機構の活用につながると考えるが。

A 建設部長 農地中間管理機構には、農地を集積し経営規模を拡大する意欲のある扱い手が必要である。

Q 5年後10年後の後継者や耕作放棄地についての具体的な目標は。

A 建設部長 24日に決定した農地中間管理機構以外に具体的な改革内容がない現状であり、法人化された企業の参入等を進めていくたい。



耕作放棄地を活用せよ

基金運用・起債調達の効率化を



民主改革クラブ
西岡 政治

Q メニューの具体化を

A 会計管理者 ①25年度決算の運用利回りは

Q 25年度決算で、基金残高は118億2300万円、起債残高は303億7800万円と併後最高となつた。近年、財源確保に向け資金の効率的運用が求められている。そこで①基金等の運用状況と今後の運用方針は。

A 会計管理者 ①25年度決算の運用利回りは

Q フurusatoと応援基金条例を制定し6年余りが経過した。政府は、地方創生に期待し今後制度

A 市長公室長 ①イベント等を通じ、地域住民との交流を進める。②寄附者が応援したいと思っていただけるメニュー作りを進めたい。③関係団体等に広く意見を求め、関係課協議会で研究・検討を進めたい。

そこで①個人的交流の取り組みは。②メニューの具

体化は。③②を踏まえ

仮称「ふるさと納税検討委員会」の設置は。

①イベン

一般質問

Q 2025年に向けて、在宅介護に医師、薬剤師、看護師、介護士等の連携や活用をどうしていくのか。
A 保健福祉部長 相楽
地域の多職種連携ネットワークに参画し、医師や薬剤師等の関係者と地域の課題を検討中。

Q 具体的例の考えは。
A 保健福祉部次長 山城総合医療センターでは、地域包括ケア病棟では、地域をどう結び付けるかである。
A 介護支援ボランティアの構築は。

Q の特性に合ったシステムを検討中である。
A 保健福祉部長 地域農地保全と環境保護は。

Q 今後の考え方は。
A 建設部長 府において、森林環境税を検討中。市で行っている森林政策全体にこの税が使えるよう要望した。

近々に迫る在宅介護整備充実は医療と高齢者の結びつけを検討中



福祉避難所の開設訓練

障害年金判定の市の対応は

記入の仕方等を丁寧に説明する

Q 病気やけがで一定の障害がある人が受け取る国の障害年金で、申請に対する支給・不支給の判定結果に都道府県間でばらつきがあり、不支給の割合に最大約6倍の差がある。

A 生活環境部長 市が市の考え方と対応は。

行う年金業務は、法定受託事務であり、従つて、専門の年金相談員が十分聞き取りをした上で、申請書の記入の仕方等を丁寧に説明することが、市でできることの中で重要なと考えている。

また国に適正な認定について、府協議会から要望書を提出している。

災害時の福祉避難所は、大規模災害への備えとして、福祉避難所も重要な拠点である。どの施設と協定を締結され福避難所設置と運営をどのように進めるのか。



きづがわ未来クラブ
長岡 一夫

を締結している施設は、現在11施設。内容については、事業者等が運営する施設内に避難所を設置し、要支援者等を支援するため、運営方法など必要な事項を定めている。今後は、各施設ごとの連携も含め進めていく。



施設で活動されているボランティアさん

不動川トンネルと周辺道路整備は

市民の安全面から府へ要望を継続



各階1カ所、洋式トイレの設置へ

学校トイレの業者清掃の実施を

学校から要望があれば実施する

Q ①子どもたちが気持
ちよく使うために専
門業者による年に一度の
清掃実施を。また洋式ト
計画を立てる努力を。
③中学校卒業までの医
費助成、4月からの実
を決断せよ。

A 市長・教育部長・保
健福祉部長①木津小
は24年から業者清掃を実
施。各階ごとに男女各1
カ所以上の洋式トイレ設
置を予定。

Q ①府道上狛城陽線の不動川トンネルと付近道路工事が遅れている。住民からも早期整備を望む声を聞く。周辺は事故も多く、市民の安全面からも早期着工が必要。

②木津川右岸宇治木津線は、市の重要な基幹道として、災害時に国道24号

の代替道として必要であり、早期実現を望む。

Q 山城町綺田の南河原 川は、昭和28年水害 の復旧の間知石空積工法

災害時にも物資搬送の必要な道路となる。促進議会を通して、早期事業化を要望している。

A 建設部長 地元の要
望もあり、本年度は

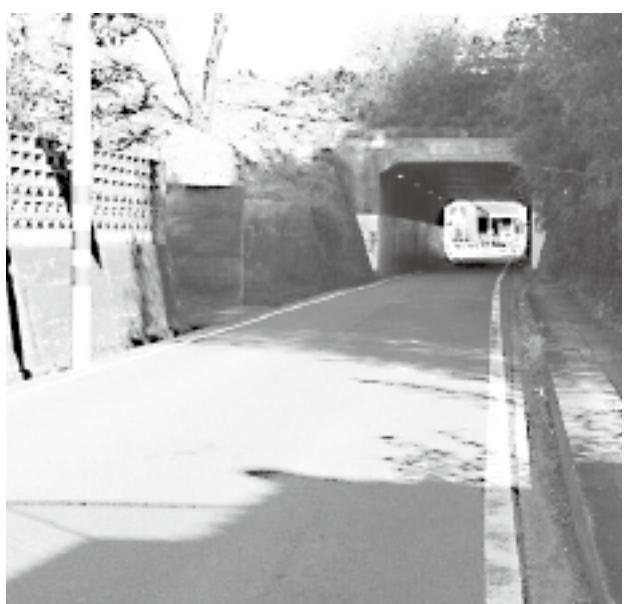
市民を守る介護保険に

Q 制度改悪から、市民 ① 「介護はずし」の

制度改悪から市民を守る考え方と取り組みは、
②方針の利用料減免

②市独自の利用度を考えるべき

A 保健福祉部長①サニ
ビスの充実や効率化
の改正である。法を順守
し適正運営に努める。
②国制度に準じ、独自の
ものは考えていない。



不動川トンネル

一般質問

産廃埋立の監視体制を

Q 工場跡や古民家を利用してのサテライト
A 市長 市長 良い提案として検討したい。

Q 加茂町当尾で、拡張される産廃の埋め立て計画はどこまで進んでいるのか。また、その地域は観光地なので景観を重視すべきだ。水質などの監視体制はどうするか。監視委員は市内全域から選ぶべきだ。

A 生活環境部長 当尾

Q 住民要望から
A 教育部長・保健福祉部長 ①作り替えるときに考えたい。②検討したい。③その支援方法も考える。

Q 曽我千代子

サテライトスタジオで起業家誘致
検討したい



駐輪場に設置された防犯カメラ

通学路等に防犯カメラ設置を

27年度中に設置を目指す

Q 子ども連れ去り事件が全国的に増加している。市内小中学校通学路、公園、駅周辺等に防犯カメラの設置を。地域からの要望は何件あるか。

A 市長・総務部長・教育部長 10月JR木津駅東、西側駐輪場に設置した。西木津駅駐輪場に津地域6件、加茂地域1件。

Q 土砂災害等の避難周知を
A 総務部理事 市内に土砂災害警戒

た立て看板が必要だ。②ジビエ料理のレシピコンテストをして有害鳥獣対策に協力すべきだ。③窓口業務は「指さしボード」を活用して、耳が不由な方々とのコミュニケーションアップを図るべきだ。

区域等は36地区280カ所ある。山城地域は過去にも災害歴史あり、再度周知徹底を。避難勧告はいつ出すのか。区域は防災マップを4月に全戸配布、HP公表。危険区域は再度回覧にて周知。勧告は府の情報等



公明党
島野均

受動喫煙防止策はにより伝達する。

Q 公共施設の受動喫煙対策は。本庁東側入り口の灰皿は消して捨てる器に変更すべきでは。

A 市長公室長 公共施設内では禁煙とし受動喫煙防止に取り組む。灰皿は指摘があるので検討する。



神山町のサテライトスタジオ

加茂支所3階の有効利活用は

社会福祉施設に整備する



「市総合計画」冊子

年度の早期

Q 3階の残りの部分の使い道は。

Q 就労継続支援B型と児童デイの事業はいつできるのか。

Q 年度の早期。
3階の残りの部分の
使い道は。
A 保健福祉部長 今考
えていない。

A 市長公室長 できた
い。効率的なバス運
行に努める。

**Q 21年から25年までバ
ス利用者が大幅に減
った。理由は。**

A バスを
使う用事が減った。
市民の足を確保するため

Q 国道163号と市道との交差点改良は、瓶原地区の長年の要望である。府では「市が計画を立ててもらえば協力する」と言われた。



民主改革クラブ
岩木 節子

限りある財源を有効に活用し、効率的な運行に努める。

当尾の郷会館と福祉ゾーンの変更

条例の変更も考える

Q 障害福祉手当を廃止
し、市民に約束した

以上は、条例の変更が必要だ。

尾の郷会館整備の遅れと
関係する。

自治基本条例の制定



日本共産党
酒井 引一

事実ならぎなんだ。

A 市長公室長 総合計
画制定後、5年間は

いろいろ調査もした。しかし、アンケートに見る市民の関心度も低く、現在は作業を止めている。だから記録文書はない。

まとめた自治基本条例はなくとも、段階的に必要なものは進めている。

Q 障害福祉手当を廃止し、市民に約束した福祉施策を市は変更した。市も出発時から「ボタンのかけ違い」があつたと認めている。原因は関係者の声を十分聞いて準備しなかつたこと。関係者にお詫びせよ。

A 市長・教育長・関係部長 地元に対する説明が遅れたのは、市の方向変更の決定に時間を要したから。今後、関係者の声を聞く。

以上は、条例の変更が必要だ。

指定管理がなくなつた府道改良の遅れは、当指定管理をやめる。



変則交差点の改良を

Q 広報きづがわにも大きく取り上げられてる交付税の減額に対する財政対策の進捗は、

A 総務部長 市役所内し、全事務事業の洗い出し調査を進めている。市民の理解と協力は欠かせないものと考えている。

Q 行財政改革推進室は、国・府の補助金等をいる交付税の減額に対する財政対策の進捗は、

A 総務部長 国・府の補助金、市の事務事

業の性格は様々であり、個々の事業内容・市民ニーズ・他自治体の状況な

Q 活用している事業の中身の内訳までしっかりと把握して進めているのか。

A 総務部長 所管省庁

周知を行うなど財源確保に全力で取り組んでいる。

Q 地域経済循環創造事業交付金は、どの課が把握し、どの課がイノベーションするのか。

A 市長公室長 学研企画課。該当する事業が出てきたら積極的に活用していく。

全事務事業の調査を進めている



きづがわ未来クラブ
兎本 尚之

交付税の大幅な減額に向けて



京大農場建設用地（城山台）

京大新農場と市の連携は

今後積極的に協議を進める

Q ①京大の地域貢献について。市民や農業者への研修や交流にどう取り組むのか。②小学校の教育の場として、校外学習や職業体験学習の取り組みの考えは。③施

設工事の内容は。
A 市長公室長・教育部長 ①市民講座や交流会の提案があり、市として連携を積極的に進める。

②農場での研究内容を育活動に取り入れ、職場体験学習の受け入れもお願いしたいと考えている。

③建設工事に関する説明会が開催され、本館3階建て循環施設・機械施設を建築する予定と聞く。

Q ①クリーンセンター施設整備における発

一の総合評定値P点の見注仕様書の強化が図られたのか。②プラントメーカーの総合評定値P点の見直しはされたのか。何点に変更されたのか。③参

加申請・提案審査・見積

片岡 廣

A 生活環境部長 ①施設性能を確実に確保で

0点以上に変更。③改めてプロポーザル手続を進め、一日も早い稼働を目指し工期の設定を行う。

②1000点から1300点以上の精査の考え方。



1 財政課
財政科
財政課
行政改革室
財政科
財政課
Financial Administration Division



しっかりとした行財政改革の推進を

無線LAN環境の導入に期待して

ペーパーレス化を目指す



市・民有地の復旧を

Q 府内で先駆けての府内無線LAN環境。技術面や管理面でセキュリティ対策には、十分注意する必要があると考える。

Q 有線と比べ第三者に傍受や窃取といった脅威のリスクも、①取り組み緯は。②活用方法と移行

時期は。③導入、運用に際し、セキュリティ上の脅威及び対策は。④情報系端末の整備状況と配置計画は。⑤無線LAN環境で将来的な方向性や可能性は。⑥操作方法、セキュリティ対策の研修は。

A 市長公室長①有線LANでは、人事異動時に機配置の変更に多大な時間を要したので改善した。②会議室や災害対策本部で使用しやすい環境を整える。27年2月より運用する。③電波窃取を防止するため、総務省のガイドラインに基づき、



民主改革クラブ
中野 重高

不正アクセスポイントの監視、内部ネットワークへの侵入防御対策をする。④無線アダプターが必要な端末は180台あり、全職員に使用可能にする。⑤事務の簡略化、資料配布が不要になり、ペーパーレス化が図れる。⑥まらず、管理職会議等で使用し操作の研修をする。セキュリティ研修は定期的に実施する。

A 市長・建設部長①農用地を守る対策について①農用地復旧に対する市の考えは。②河川管理者への要望の経過等は。

Q 一般質問等のその後。②今年度実施。③福祉部局と継続検討。④使用料は目的に応じ設定。同一単価にする考え無し。

A 市長・総務部長他①介護サービスのスピードアップは。②山城地域の備蓄食糧の購入は。③ごみ拠点収集地域の老人（障害者）対策は。④山城支所別館使用料決定。その後の類似施設の見直しは。

Q 消費税の引き上げに伴い、所得の低い方

A 市長・建設部長①流域水を阻害するような構造物は困難。②雑木の伐採要望を強める。

Q 行政答弁後の進捗は

A 市長・総務部長他①2年で5日短縮。

Q 福祉給付者へ万全対応を

A 保健福祉部長①8092人の案内通知に

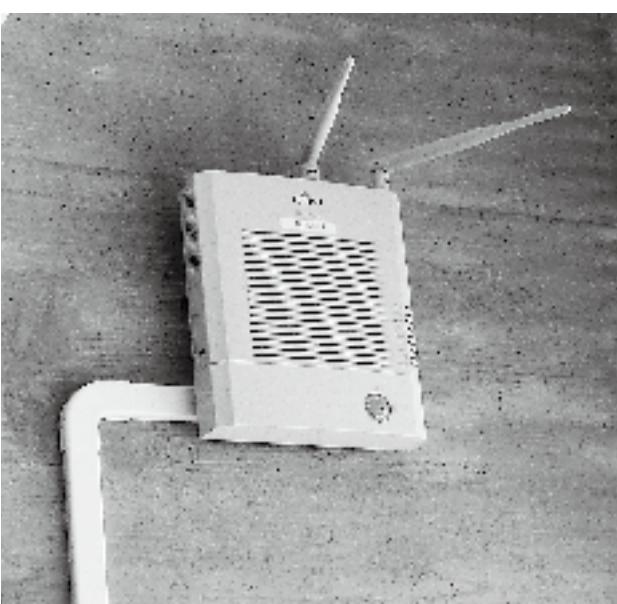
Q 「本年度事業について」の質問を行った。

河川敷地内の民有農用地の復旧を治水優先、民有地の復旧は困難



谷川 光男

々へ福祉給付金が支給されている。①支給対象者の実態は。②案内通知されたが漏れ落ち等は。③提出期限が経過したがその後は。



整備された無線LANアクセスポイント

Q 高齢者のごみ出しが大変な地域があるが対策は。
A 生活環境部長 福祉部局と検討を進めて
いる。

する意味でもポイント制度が有効と考えるが。

A 保健福祉部長 今後検討していく。

Q 認知症対策に認知症カフエの実施を。

A 市長・保健福祉部長

超高齢化に向けて必要と認識している。実施に向け、前向きに準備を

Q 児童虐待は7割が生後6ヶ月以内に発生している。子育てを継続的に支援するためにヘルパー事業を実施するべき。
A 保健福祉部長 保健 師の家庭訪問や家事

A 教育部理事 検討する。
Q 「こここの病」を授業で学ぶべきでは。業で学ぶべきでは。ト窓口」や、「ハローワーク木津」において対応している。20社程度雇用。「障
A 保健福祉部長 援の状況は。



もっと就労支援を

ふれあい収集の実施を 福祉支援事業と連携する

公明党

精神障害者支援の充実
精神障害者の就労支
援助、ファミリー・サポー
ト事業等で対応する。

スピード感を持つて処理すべき

Q 市民の信頼を得るためにも、事務を早くさせよ。(①訴訟費用請求から2年半が過ぎた。住民訴訟は行政チエックの公益が目的であり、府内他市町は訴訟費用請求をしていない。やめよ。(②民生委員同意後の事務が遅い。

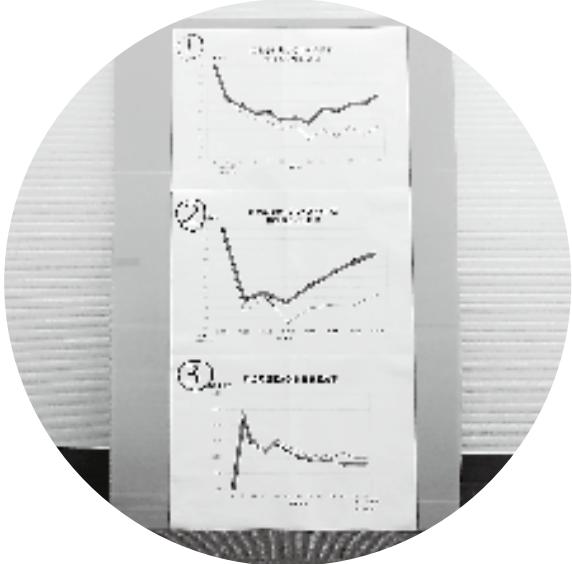
当尾の郷会館の今後は障害者施策の再構築が遅れた原因是、後は。

A 教育部長 部を超えての連携を進めていく。地域活性化につながるよう努める。

A 総務部長 研究する
職務上作成したメモ
は、対象である。

Q 公開度アップとして
手続きの簡略化を。
職員のメモも公開対象か
情報公開度を上げよ

状況でいきたい。パブコ
メはしない。必要と思う



市が子育て会議に示した保育料案のグラフ化

早急に解決に向けて努力する

吳羽 裏弓

等問題点が多い。パパ活はするのか。みなし対

第8回市民と議会のつどい(議会報告会)を開催

11月16日(日)に、9月定例会の審議結果の説明及び「議員定数・報酬等検討会」の検討状況の報告後、市政全般にわたり市民の皆さんと意見交換を行った。

Q 位置付けは。思いをきつちり受け取ってほしい。
A 個々の議員が判断する。



市役所北別館 (参加者11人)

Q 議員定数にかかる市民との意見交換会・公聴会・アンケートのそれぞれは。支出は適正か。

A 政務活動費の透明性付している。調査研究は、宿泊費と公共交通機関運賃実費を支出。会派広報紙の経費の4分の1は自費。

Q 1円まで領収書を添付してある年1回議会だよりに詳細を掲載している。

A 交付税削減、借金増加について、長期的な財政健全化の観点からどう対処されるのか。

Q 財政は厳しいが順調に推移している。交付税削減に向けては行財政改革が大切で、行政の監視役として議会の課題と認識している。



加茂文化センター (参加者10人)

Q 新しく山城支所別館をなぜ建てなければならぬのか。アスピア等の施設も稼働率が低い。他の施設も稼働率が低い。旧山城町福祉センターを耐震面から新築したもの。災害時の避難場所にもなっている。

Q 議長の選任について研修しているとのことだ。

A 議長選挙は立候補制か。来年は取り入れたい。

アスピアやましろ (参加者7人)

Q 中間管理機構の認定農業者の選び方はJAが各農家に対しての意見集約をされている。行政とのすり合わせにより、中間管理機構に対する基盤や方向性が決められると思う。

Q 市は、文化財保護や椿井大塚山古墳整備に取り組んでいない。

A 文化財保護の取り組みは後になつてている。



市長に概要報告

全員協議会で総括
12月17日に全員協議会を開会し、各会場からの意見を全議員で確認した。

今後の市政に活かすべく、正副議長と正副議会運営委員長の4人から、市長に「市民と議会のつどい」の実施報告書(市議会HPに掲載中)を手渡し、行政への要望等会場での意見交換の状況を伝えることにしている。

大切な家族だからこそ飼い主さんは、愛犬に親として教えていために暮らしていくために守らなくて

犬を大切な家族の一員として飼う方が増えていました。津川市、犬を飼っている人も飼っていない人も気持ち良く暮らせる街にしていきたいのです。

犬との暮らし



上野 啓一郎さん
(加茂町里)

はならないことがあります。トイレの始末、ノーリードでの散歩、抜け毛の散乱、無駄吠えなど、マナーを守り誰からも愛される愛犬に育てることは、万一の災害時に一緒に避難するために必要なことだと思います。

自然豊かで住みやすい木津川市、犬を飼っている人も飼っていない人も気持ち良く暮らせる街にしていきたいのです。

まるぼうずな街路樹



井垣 由実さん
(兜台)

雑草に悩まされる季節が一息ついた途端、落ち葉に埋もれる我が庭にため息の出る今日この頃。自然と共に存するのは、なかなか大変

都合で早々に刈り込まれてしまう街路樹を見ると胸が痛みます。街路樹を育むには、地域の人々の意識と理解が欠かせません。それだけに緑豊かな街並みの景観は、その街の立派な財産になるのだと思います。

さておき私も芽吹きの季節から我が家を癒してくれた緑の恵みに感謝して庭の落ち葉と格闘です。

お 知 ら せ

3月定例会は2月20日(金)からはじまります。
詳しい日程は、13ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。



TEL 0774-75-1240
FAX 0774-72-8952
E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp

わたしの意見

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(220字以内)

感謝
暮らしやすい地域に
引っ越して来て10日目の朝、急に激痛。でも病院が分かりません。以前「遠慮せず救急車を呼べばいいよ」と。症状が落ち着き、地域医療連携で設備の整った

病院を紹介していただき専門治療を受けることができました。私は障がいを持つた子がいます。不安のあまりお隣のチャイムを鳴らし助けを求めたそうで「心配ないよ」と優しく諭していただき、徐々に落ち着きを取り戻すことができました。治療を終え、帰宅すると「大事なくて良かったね」と温かい言葉。医療と福祉、地域の絆に感謝しています。



有田 宣彦さん
(山城町平尾)

さて、日本は5年先の東京オリンピック、パラリンピックの二度目の開催に向け、大きく動き出しています。我が市からも五輪を目指す若い力が育ち成長することを期待するものです。

この議会だよりが届く

昨年、議会は議員定数削減を可決し、次回の選挙からは22人体制のスタートとなります。

頃には、小さな春に梅の蕾がほころび始めるでしょう。

七条 孝之

編 集 後 記

廣報編集委員会 委員長 長酒井 弘
副委員長 吳羽真弓
委員 山本和延
岡条山田範子
一孝幸千子
夫之